

令和5年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【辻小学校】

⑥ 次年度への課題と改善策	
知識・技能	
思考・判断・表現	
主体的に学習に取り組む態度	

① 目標・策		
	目標	策
知識・技能	令和4年度さいたま市学力調査の自校結果より、算数「数量や図形についての知識・理解」の項目を1pt向上させる。	⇒ 授業において既習事項を確認し、それを活かした解法を考える習慣をつける。また、ICT機器を活用することで視覚からの理解を深め、繰り返し知識を活用した問題を解く機会を増やし、知識の定着を図る。
思考・判断・表現	令和4年度さいたま市学力調査の自校結果より、国語科における「思考・判断・表現」の項目を1pt向上させる。	⇒ これまでの学校課題研究による成果を活かし、「より深い学びにつながる児童の発言に対する切り返しの充実」「課題を明確にした授業づくりと振り返りの充実」を国語科においても全校で取り組んでいく。
主体的に学習に取り組む態度	R5年度さいたま市学習状況調査「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」の質問項目において、肯定的な回答の割合を80%以上にする。	⇒ 授業を組み立てる際に、系統立てを意識した上で、解決したくなるような課題設定を考える。PBLを意識した授業展開を考え、主体的な学びを進められるようにする。

<小6・中3>(4月~5月)

⑤ 目標・策の達成状況		評価(※)
知識・技能	①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当)	
思考・判断・表現	③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等	
主体的に学習に取り組む態度		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)

② 全国学力・学習状況調査結果・分析	
知識・技能	①児童生徒による振り返り ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告
思考・判断・表現	
主体的に学習に取り組む態度	

①結果分析(管理職・学年主任等)
②詳細分析(学年・教科担当)

④ さいたま市学習状況調査結果・分析			
小3		小4	
小5		小6	

③ 中間期見直し(全国学力・学習状況調査結果分析後)		
	目標	策
知識・技能		⇒
思考・判断・表現		⇒
主体的に学習に取り組む態度		⇒